

今後の取組

1. 授業力向上アドバイザー等による経験年数の浅い教員への指導支援

2. 学力調査の結果を踏まえた授業改善の重点事項

- ①教師が教える場面と子どもが考える場面を明確にした単元構成
- ②1人1台端末の効果的な活用及び書く活動の機会の保障
- ③「【解説】新大分スタンダード」に基づいた授業改善の推進(特に「習熟の程度に応じた指導」の充実)

3. 小学校における授業改善

- ①小学校高学年における教科担任制の推進
 - ・教科指導力の向上につなぐ協議会の実施(第1回:5/9 → 第2回:2/17)
- ②未来を創る授業力向上協議会における実践的な研修の実施(国6/26 算6/17 理9/19 外7/1)
- ③校内研修や互見授業等、組織的な授業改善の推進

4. 中学校における授業改善

- ①中学校数学教員の指導力向上
 - ・数学教員指導力向上協議会の実施(5/1)
 - ・数学授業力向上支援巡回指導(県下23校26名)
- ②未来を創る授業力向上協議会における実践的な研修の実施(国10/21、数10/3、外5/27、理10/24)
- ③中学校英語教員の指導力向上
 - ・中学校英語指導力向上協議会の実施(大分市以外の市町村)
- ④学年部や教科部会等で行う組織的な授業改善の推進

5. 市町村教育委員会等との連携

- ①各教育事務所への情報提供(7月中)
- ②中学校教育研究協議会における各学校への情報提供(7月中)
- ③各市町村教育委員会等への説明会(8月中)
- ④学力向上検証会議の実施(第1回:9/24→第2回:1/30)
 - ・学力調査結果に基づいた課題解決の取組及び施策等の改善充実
- ⑤地域授業改善協議会の実施(教育事務所単位で年2回実施)